

教育基本理念

夢や希望を叶える
力を育む

津山市の目指す教育
(使命・目的)

- ◆自らの将来(進路)を、自らの力で切り開く人材の育成
- ◆ふるさと津山に愛着と誇りを持ち、将来地域や社会に貢献できる人材の育成

- ◆目標を持つ・持たせる
⇒様々な経験・体験をさせる
- ◆津山を知る・知らせる
⇒学ぶ機会や場を提供する

6つ重点取組

- ①落ち着いた学習環境づくり ②授業改善(教員の指導力向上・オンライン学習の導入等) ③家庭での生活習慣の改善
- ④学習習慣の確立 ⑤社会性・自己肯定感の醸成 ⑥就学前教育と義務教育の円滑な接続

東京学芸大学

竹早地区
小中学校

AI先進教育
モデル開発



VRを活用した
授業展開への
研究開発など

参画
研究開発



共同研究

津山の实情に
沿った学習スタイル
「津山モデル」
を研究開発する

津山市

教育活動の充実PT

教育総務課

学校教育課
校園長会

ICT環境を活
用した授業の改
善と充実

モデル校
(小・中学校)

1人1台端末を
はじめとしたICT
環境整備



交流(教員・児童生徒)

津山市の主な課題

学力の向上(授業改善、家庭学習の習慣化)

郷土愛・自己肯定感の醸成
(ふるさと津山への愛着と誇り)

不登校、新型コロナウイルスなど災害時の学びの保障

国の「GIGAスクール構想」への対応

探究・課題解決型学習の推進

⇒目標を設定し、実現に向けグループワークなどを行う
(思考力、実践力の育成)

学びの個別最適化

⇒認知特性や学習到達度に応じて、一人ひとりが学
び方を選べる学びを実現する

参画
研究開発



あしたへ—with you, with ICT.

マルチ・エンゲージ
メントキャピタル

学術・文化の振興など地
域活動への運営支援

など...

